

資料編

(環境データ)

※資料編（環境データ）

（1）ニームス（Ni-EMS） について

1)ニームス（Ni-EMS）とは？

ニームスとは、新居浜市独自の環境マネジメントシステムの通称名。平成16年10月6日、新居浜市役所本庁舎内の組織の事務事業を対象範囲として、環境マネジメントシステム（環境管理システム）の国際規格ISO14001の認証を取得し、継続的な環境改善を図ってまいりました。

新居浜市は、環境基本計画、環境保全行動計画、地球温暖化率先行動計画を策定し、全部署を対象としてこれらの環境関連計画を進行管理しており、職員は、ISOにおける環境管理と混乱していました。

そのようなことから、平成19年4月、ISO活動の成果と課題をもとに、新居浜市独自の環境マネジメントシステム（Ni-EMS：通称ニームス）を構築し、運用を開始しました。

ニームスの特徴は、ISO14001で構築した体制は維持しつつ、対象範囲をこれまでの本庁舎から全部署に拡大し、各課所で目標設定を行い、電気や燃料などの削減に努め、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき策定した『エコアクションプランにいはま（地球温暖化対策率先行動計画）』及び改正省エネ法に基づくエネルギー削減の中長期計画を効率よく推進するためのシステムで、環境保全協定締結事業者、エコアクション21審査員資格者、愛媛県地球温暖化防止活動推進員等市民10名に環境監査委員として参画を得て、市民の目線で市役所の環境活動を評価していただいています。

※ISO14001とニームスのちがい

項目	ISO14001	ニームス
対象範囲	本庁舎内の部署	全部署
要求事項	ISO14001	新居浜市独自
システム文書類	多い	少ない
環境監査	市職員(内部監査)	環境監査と審査を統合 (市民環境監査委員10人で実施)
審査	外部審査機関	
経費	多い	少ない
その他	難しい単語が多く、難解	わかりやすい

※資料編（環境データ）

2) 環境方針とは？

環境方針とは、環境マネジメントシステムを運営していく上での基本的な取組姿勢を明確にした環境管理総括者（市長）の表明のことです。

組織外への環境保全に取り組む意思表示であり、組織内においては、環境保全に取り組む職員の意思統一のためのシンボルとなるものです。

「第2次環境基本計画及び環境保全行動計画（にはま環境プラン）」の策定に伴い、めざす環境像を一部見直ししたことから、平成26年4月1日付けで環境方針も一部改訂しています。

環 境 方 針

こどもたちの未来のために
みんなでつくろう 人と自然が共生するまち
にはま

1 基本理念

私たちの住む新居浜は、公害を体験し、克服してきた歴史があるまちです。その先人の取組が、肥沃な大地と海と山の豊かな自然の恵みをもたらし、潤いと安らぎを与えてくれています。このすばらしい環境は、先人から受け継いだかけがえのない遺産であるとともに、将来の世代に必ず引き継がなければならない貴重な財産でもあります。

そのためには、市、市民及び事業者がそれぞれの責務を果たし、互いに協力し、学び合いながら、協働して新居浜の環境の保全及び創造に努めなければなりません。

新居浜市は、自らが率先して環境に配慮した行政を推進し、『めざす環境像』の実現に努めます。

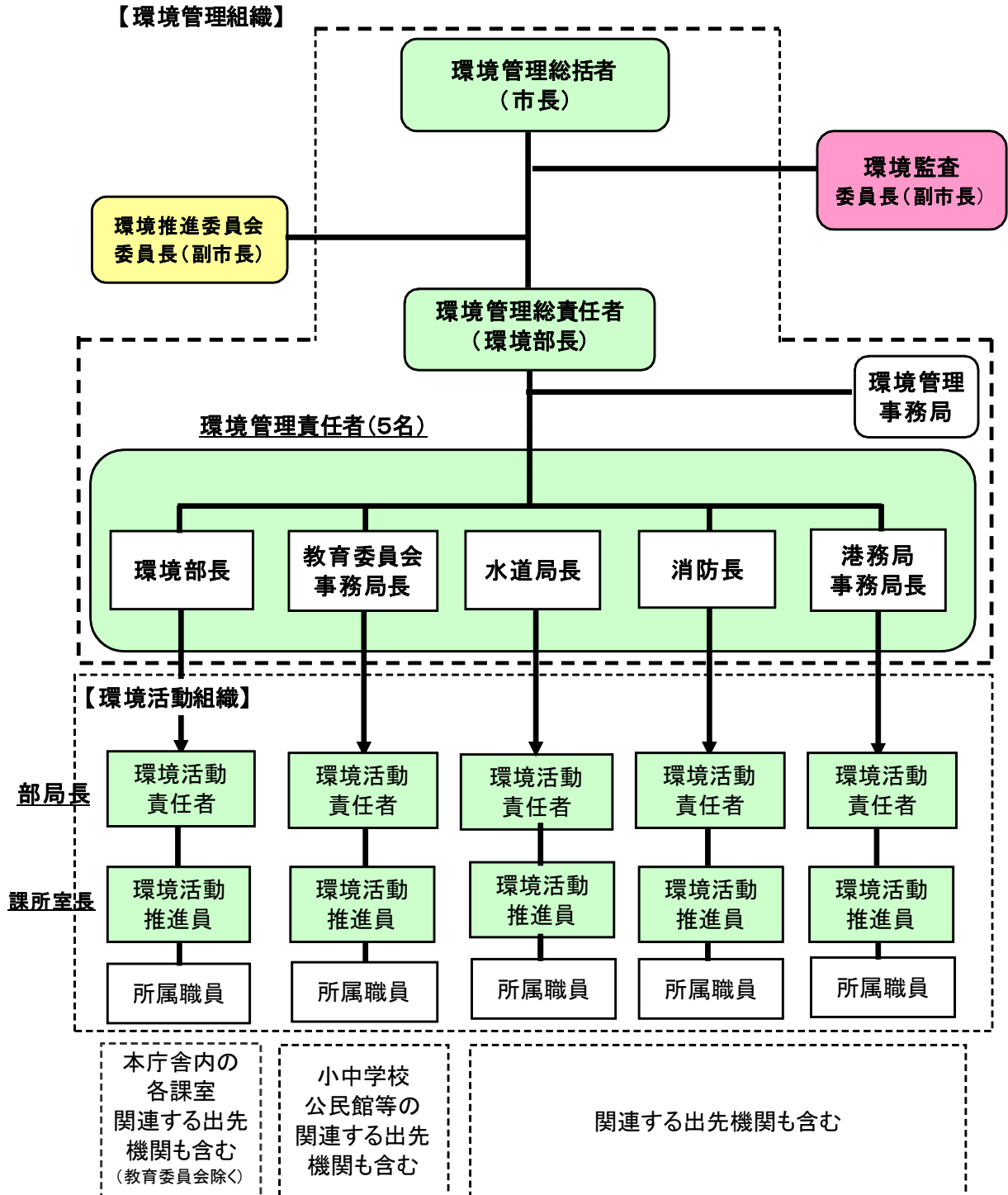
2 基本方針

- (1) 地球にやさしい暮らしを実現するため、率先して地球温暖化対策を推進します。
- (2) すべての課所がエネルギー消費原単位の削減目標を設定し、積極的に省エネ活動を推進します。
- (3) 自然と共生したまちづくりを実現するため、新居浜環境基本計画、新居浜環境保全行動計画に基づき、積極的に各種施策を推進します。
- (4) 環境関連法令、条例、協定等を遵守し、環境汚染の予防に努めます。
- (5) 職員が環境方針を理解し、環境方針に沿った活動ができるよう研修を行います。
- (6) 環境方針に基づく活動結果を公表します。

※資料編（環境データ）

3) 組織体制

Ni-EMS(ニームス)における組織体制



※資料編（環境データ）

4) ニームス活動結果

環境関連計画推進項目 進捗状況(平成29年度)					
【達成状況】 目標達成:  目標未達成: 					
番号	項目	課所名	平成29年度 目標	平成29年度 活動実績	達成状況
1	園児への食育による環境教育(食育)の実施	子育て支援課	環境教育(食育)の実施 12回	環境教育(食育)の実施 12回	
2	環境管理システム(ニームス)の運用管理	環境保全課	省エネ法への対応、環境関連計画の推進のためニームスのシステム管理	予定どおり実施	
3	エコ通勤の推進		エコ通勤を継続実施し、エコ通勤率を算出する	予定どおり実施 毎月、第2・4水曜日(24回)	
4	みどりのカーテン事業の実施		みどりのカーテン事業の実施による省エネの意識啓発	みどりのカーテンフォトコンテストを開催	
5	環境活動の推進		炭焼き体験学習など環境学習講座や、自然観察会を開催する	自然観察セミナー、自然観察体験会、炭焼き体験学習、キッズエコチェック、竹物作り教室等の開催	
6	エコポイント制度の実施		環境事業への参加に対するエコポイント付与と、ポイント交換	環境事業の参加者へのポイント付与と賞品との交換を実施	
7	自転車利用促進協力店の拡大		まちなかサイクリング協力店の拡大及びサイクリングツアーの実施	まちなかサイクリング協力店5店の拡大、まちなかサイクリングツアー開催1回	
8	うちエコ診断の推進		うちエコ診断会を開催し、各家庭における省エネ活動の推進を図る	開催数 4回 受診者数 76名	
9	資源ごみ集団回収		ごみ減量課	資源ごみ回収量 1,922t	資源ごみ回収量 1,556t
10	生ごみ減量の推進(生ごみ処理容器)	生ごみ処理容器購入費補助 87基		生ごみ処理容器購入費補助 57基	
11	生ごみ減量の推進(ダンボールコンポスト)	ダンボールコンポスト 850個		ダンボールコンポスト 775個	
12	分別収集の推進(ペットボトル)	ペットボトル資源化量 200t		ペットボトル資源化量 197t	
13	分別収集の推進(古紙類)	古紙類収集量 2,000t		古紙類収集量 1,769t	
14	廃棄物焼却に伴う発熱の有効活用	清掃センター	廃棄物発電量(年間) 12,000,000kWh	廃棄物発電量(年間) 12,130,880kWh	
15	下水汚泥の有効利用	下水処理場	有効利用率 100%	有効利用率100%	
16	資源再生商品の利用促進	道路課	資源再生商品利用率 50%以上	資源再生商品利用率 100%	
17	環境活動の推進	王子幼稚園	森で遊ぶ活動の実施(計2回)	未実施(インシシ出没情報のため)	
18	新居浜環境講座の実施	生涯学習センター	新居浜環境学習講座の実施 4回	新居浜環境学習講座の実施 4回(延べ62人参加)	
19	廃油のリサイクル	学校給食課	15,000 ℓ	16,428 ℓ	
20	お話会の実施	図書館	環境に関する本の読み聞かせ 4回	環境に関する本の読み聞かせ 83回	
21	テーマ展示等の実施		環境関連のテーマ展示 1回	環境関連のテーマ展示 2回	
22	リサイクルブックフェアの実施		リサイクルブックフェア 1回	リサイクルブックフェア 1回	
23	ボイラー防油提清掃	南消防署	6回	6回	
24	油分離槽の確認・清掃	北消防署	月1回	月1回	
25	庁舎前排水路等の清掃	川東分署	年2回	年2回	